

第4回香川ルーキーズカップ開催要項

香川県ミニバスケットボール連盟

1. 趣旨 日頃、大会等試合になかなか出られない4年生以下の選手が参加して、親交を深めるとともに、ますますミニバスケットボールを好きになり、楽しさ・面白さを味わうことを夢中になって取り組めるようにする。また、試合を通して技術の向上を図る。
2. 主催 香川県バスケットボール協会
3. 主管 香川県ミニバスケットボール連盟
4. 後援 香川県教育委員会
5. 期日 平成25年11月2日（土）、11月3日（日）、11月4日（月祝）
6. 会場 大野原会館、三豊市総合体育館、豊浜小学校
7. 参加資格 平成25年度登録チームで4年生以下の選手。
個人登録を済ませていない選手の出場も認める。（スポーツ保険加入の条件付き）
8. チーム編成 選手8名以上・コーチ1名・Aコーチ1名・マネージャー1名・その他1名とする。
注）マネージャー・その他は小学生可。（今大会のみ）
1団体から2チーム以上の参加も認める。ただし、コーチ及び帯同審判は兼ねることができないのでそれぞれ配置すること。
選手が不足する場合は、他の団体との合併（混成チーム）でも参加可能。但し、男女混合チームは参加不可。
9. 競技方法 数チーム構成のブロックにわけてリーグ戦を行う。（2日間）
ブロック数等は参加チーム数によって決定。
10. 組合せ 組合せは、理事会が責任を持って抽選し、後日連絡する。
11. 競技規則 ①基本的に日本バスケットボール協会ミニバスケットボール規則を適用する。
②試合球はモルテン5号合成皮革ボールとする。
③試合時間は、5分－（1分）－5分－（1分）－5分の3Q制とする。
④3Q続けて出場することは出来ない。
⑤エントリーした選手は1試合のなかでわずかな時間でも出場できるように指導者は配慮する。
⑥攻撃するゴールは3Qともに自チームのベンチ側とする。
⑦同点の場合、延長戦は行わない。
12. 運営方針 勝ち負けは度外視した運営とする。勝負にこだわった言動は原則禁止する。
通常リーグは、オールコートマンツーマンでも可とする。
フレンドリーグは、ハーフコートマンツーマンとする。

13. 配慮するルール
- ①前試合終了後5分で次のゲームを開始する。ゲーム開始前の合図は、1分前に合図を鳴らす。(3分前は不要)
 - ②タイムアウトは各クォーター(Q)、1回30秒間とることできる。
 - ③トラベリングは5歩程度(おおざっぱな判定でよい)
 - ④明らかなダブルドリブル以外は取り上げない。
 - ⑤3秒・5秒オーバーは長めに判定する。
バイオレーションについては、試合内容により柔軟な対応をお願いします。
 - ⑥ジャンプボールシュチュエーションは早めに判断する。
 - ⑦ファールは通常の判定をし、危険なふれあいが起こらないよう配慮する。
 - ⑧選手のテクニカルファウル、アンスポーツマンライクファウルは適用しない。
ただし、ベンチテクニカルファールは適用する。
 - ⑨個人ファール5個、チームファール5個はカウントしない。それに伴う罰則もない。
 - ⑩フリースロー時のシューターバイオレーションはなし。意図的な場合は取り上げることができる。
 - ⑪ゲーム終了の挨拶時、コートにいる選手は相手チームの選手と握手を交わし、お互いの健闘をたたえあう。
14. 審判員
- 参加するチームは、審判着を着用した審判員を必ず帯同する。
15. 服装
- 試合は、原則ユニフォーム。ただし、2チーム以上参加するチーム及び選手の身体的なものを考慮しビブス(番号付き)でも可。(濃白2色用意)
16. テーブル
オフィシャル
- 割当をされたチームが行う。(但し、上級生・保護者が行ってもよい)
17. 参加者の
保護
- ①選手・保護者のすべてについて、各チームで責任をもって行うこと。
 - ②参加チームは、スポーツ安全保険に必ず加入しておくこと。
18. 参加申込
- ①申込期限 平成25年10月5日(土) 締切
※ 参加申込書の受理及び参加料の受納をもって受付の完了とし、上記期日後の申込は一切受け付けない。
 - ②申込書の提出先 香川県ミニバスケットボール連盟 大会事務局(福家 功雄)
メールアドレス: fuke-130@hb.tp1.jp
 - ③参加料 1チーム ¥3,000-
【振込先】
百十四銀行 坂出東部支店 普通 1186163
香川県ミニバスケットボール連盟 事務局 代表者 川上優一
19. その他
- 2チーム以上の混成チームで参加される場合は、母体となる登録済チーム名で申し込んで下さい。(振込時も同様)

※別紙『第4回香川ルーキーズカップ 諸注意』を参照。